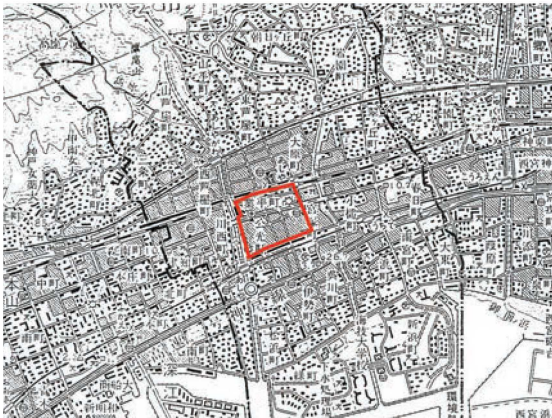


芦屋市震災復興地区(芦屋中央地区)

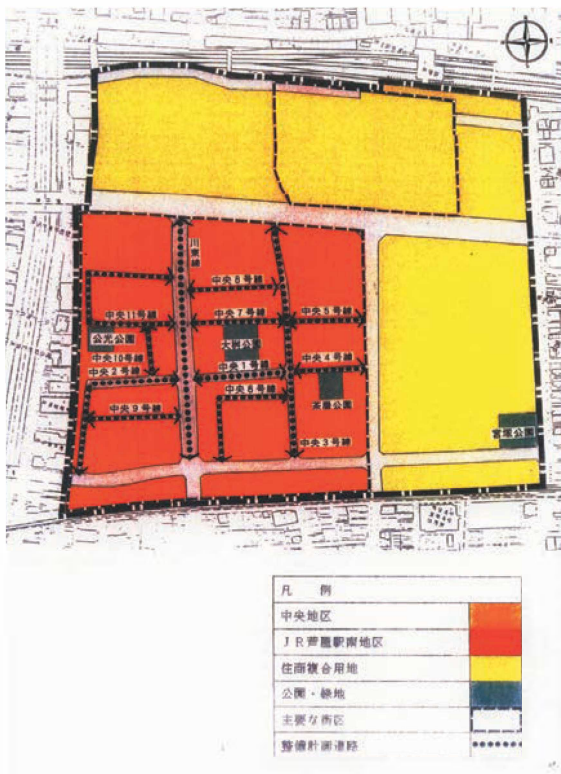
- 事業の名称 / 住宅市街地整備総合支援事業
- 地区の所在地 / 芦屋市光岡町の一部、大槻町、茶屋之町、宮塚町の一部、上宮川町の一部、業平町の一部
- 地区面積 / 30.2ha
- 地区概要 / 当地区は、国道2号沿道及び阪神芦屋駅周辺に商業業務施設が立地しているほか、南北に2筋の商店街が形成され、住宅と商業施設が混在する土地利用であったが、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災によって、地区内建物の76%が全半壊し市内でも被害の大きかった地区である。当事業により従前居住者用住宅の建設や公園整備を行い、まちの復興を図った。
- 事業概要
 - (1) 住宅建設 / 1,669戸（芦屋市、兵庫県、兵庫県住宅供給公社、都市基盤整備公団、民間事業者）
 - (2) 主な公共公益施設 / 川東線、中央1号線他、茶屋公園（区画整理事業他による補助を受け完了）、大槻公園
 - (3) 事業期間 / 平成6年度～16年度
 - (4) 総事業費 / 29,486百万円



位置図



区域図



整備計画図



精道町住宅



ラ・モール住宅



ラポルテ東館住宅



ラポルテ北館住宅



フレール東芦屋



フレール朝日ヶ丘



大槻公園

整備後写真(従前居住者用賃貸住宅)